

研究課題名 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌転移性脳腫瘍症例の予後の検討

1. 研究の対象

2020年1月1日から2021年12月31日までの期間に当院で転移性脳腫瘍と診断されたEGFR遺伝子変異陽性肺癌患者

2. 研究目的・方法

目的

近年の集学的治療の進歩により転移性脳腫瘍患者の生命予後は改善しています。一方で生存期間が長くなったことで、髄膜癌腫症を合併したり、放射線治療の副作用による遅発性放射線壊死や白質脳症、嚢胞形成などの晩期合併症で悩む症例が増えています。腫瘍の局在や広がり、選択した治療法により日常生活動作度や予後がどのように影響されたのかを明らかにすることで最適な治療選択を検討すること

方法

診療録から情報を収集します。

研究期間：承認日 ～ 2025年 12月 31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤や放射線治療の治療歴、日常生活動作度、認知機能、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院 脳神経外科

当院研究責任者：五十川 瑞穂

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111（大代表）